

クーポン券でがん検診無料

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

40歳代からがんになる人が増加します。男性は2人に1人、女性は3人に1人が、何らかのがんと診断されるほど身近な病気です。継続して検診を受け、早期発見・早期治療することでその後の生存率が高まります。

一人でも多くの方にがん検診を受けただけのために、「がん検診無料クーポン券」を5月下旬に対象となる方へ郵送します。症状がなくても検診を受け、健康管理に努めましょう。

■対象者とがん検診の種類

対象者	がん検診
41歳(昭和50年4月2日～51年4月1日生まれ)	肺・胃・大腸・子宮頸がん・乳がん
46歳(昭和45年4月2日～46年4月1日生まれ) 51歳(昭和40年4月2日～41年4月1日生まれ) 56歳(昭和35年4月2日～36年4月1日生まれ) 61歳(昭和30年4月2日～31年4月1日生まれ)	乳がん
21歳(平成7年4月2日～8年4月1日生まれ) 26歳(平成2年4月2日～3年4月1日生まれ) 31歳(昭和60年4月2日～61年4月1日生まれ) 36歳(昭和55年4月2日～56年4月1日生まれ)	子宮頸がん

※子宮頸がんは20歳から30歳代の女性がかかりやすい病気です。若い女性も検診を受けましょう。

集団乳がん検診のお知らせ

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

乳がんは、早期発見、早期治療で、5年生存率は99.4%((財)がん研究振興財団『がんの統計'13])と100%に近い数値となります。

早期発見のためには、症状がないうちに、2年に1回定期的に検診を受ける必要があります。昨年度受診されていない方や今までに受診したことがない方は、この機会にお申し込みください。

また、自己触診を行い気になる症状がある場合は早めに乳腺外科または外科を受診してください。

■検査のQ & A

Q:どんな検査をするの?

A:医師が乳房とわきの下を手で触ったり目で見てしこりなどがいないかを調べる「視触診」と、乳房をプラスチック板で挟み薄く引き伸ばしてレントゲン撮影する「マンモグラフィー検査」をします。

Q:マンモグラフィー検査は痛いのか?

A:挟むことにより痛みを伴うこともあります。生理前はホルモンの関係で乳房が張って痛みを感じやすいため、心配な方はこの時期を避けて検査することをお勧めします。

Q:放射線(レントゲン)被爆の影響は?

A:影響はほとんどないと考えられます。1回の撮影で乳房が受ける放射線量は、一般の人が1年間に受ける自然放射線量の50分の1程度です(がん情報サービスホームページ)。



■日程／6月20日(月)、27日(月)、7月4日(月)、27日(水)、8月1日(月)、24日(水)、9月5日(月)

■場所／健康福祉会館 ※9月5日は善防公民館

■定員／各日30人

■対象／40歳以上(昭和52年4月1日以前生まれ)で、昨年度受けていない方

■料金／40歳代3,000円 50歳以上2,800円

■申込／健康課へ電話または窓口で申し込みください。
※10月以降の日程は、広報かさい4月号と共に配布の「健診のお知らせ」で確認してください。

スポーツ大会の結果

問合先／文化・観光・スポーツ課 ☎42-8773

■野球(優勝チーム) ●高松宮賜杯1部/クルルス ●高松宮賜杯2部/伊東電機 ●天皇賜杯/クルルス

●体育協会長旗/千石倶楽部 ●明石城旗学童/九会 ●国際交流学童/善防

■根日女ふれあい卓球(3/27、勤労者体育センター)

一般シングルス優勝者 1部/判田晴彦 2部/大西祐至 3部/有方祥太 4部/片岡正則

■グラウンド・ゴルフすぱーく加西杯(3/26、すぱーく加西) 1位 杉本文代 2位 小西富美代

■グラウンド・ゴルフ会長杯(4/10、オークタウン加西) 1位 山本久美子 2位 杉本文代

加西病院のコーナー

ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

院長就任のあいさつ



4月から院長職を引き継ぐことになりました北嶋です。前任の山邊院長は病院事業管理者として病院経営や診療を継続しますので、二人三脚の形で、市民の皆さんに安心して利用していただける病院を目指していきます。

私自身は先々代の院長であった稲留先生に請われて、15年前に消化器内科を立ち上げるために赴任しました。おかげさまで多くの方々のご協力を得て、消化器内科を確立することができ、臨床・教育・研究の各方面で周りから評価いただける成果を挙げてきました。今後はそのご恩をお返しするために、臨床現場から多少距離を置いて、病院全体がうまく機能するように目配りをしていきます。

最近読んだ本の中で、経営者に欠かせない3つの目（「虫の目」「鳥の目」「魚の目」）について書かれている文章が目に残りました。私自身はこれまで現場での「虫の目」は修練を積んできたものの、今後は大所高所から広い視野でもって全体を見つめていく「鳥の目」や、時代の変化や流れを読み取る「魚の目」をもつことが必要だと実感しています。

本院は加西市で唯一の急性期総合病院として、救急医

療や重症疾患への高度医療を切れ目なく提供できるように努力してきました。その結果、多くの方が利用していただき、ご支援をいただいています。しかし、社会環境の変化や医療制度改革のテンポは急速で、本院を含めて多くの自治体病院が、新たな変革なしでこれまで通り生き延びることは困難になっています。

「自治体病院の存在理由は」と改めて問い直してみると、住民に必要とされる病院であることがすべてです。そのことを意識して、今年度の病院目標は、「**ニーズを見すえて価値ある病院を作ろう!**」と決めました。本院がこの地において住民の皆さんから求められる役割は何なのか、これまで自分たちが目指してきた方向にそのまま進めば良いのか方向転換が必要なのか、改めて問い直す中で、市民の方々に信頼される病院を再構築して行く必要が生じています。

一方で医療提供に対するすべてのご要望に応えられないのも事実であり、地域のかかりつけの先生への逆紹介や、急性期の医療が一段落した後の地域包括病棟への転棟などご協力をお願いすることもあるかと思いますが、ご了解いただきたく存じます。本院が市民のお役に立てる活力のある病院として存続できますように、全力を尽くすつもりですので、これまで同様にご支援をお願い申し上げます。

(院長 北嶋直人)

北条鉄道利用促進キャンペーン「片道無料」

問合先／北条鉄道 ☎42-0036

北条鉄道の良さを認識してもらおうと「北条鉄道利用促進キャンペーン」を実施します。優待券を利用して乗車された方は、1回分の乗車が無料になります。また、北条鉄道からドーナツをプレゼントします。

- 期間／5月1日(日)～7月31日(日)
- 利用方法／優待券を切り取り、降車(運賃支払い)時に運転士にお渡しください。
- 注意事項／1枚につきお一人様、1回限り有効です。※複写、印刷したものは無効です。

北条鉄道では、企業や地元住民の寄付により完成したトイレなどを気持ちよく使っていただけるよう、トイレ清掃の社内研修を行うなど施設管理に力を注いでいます。

また、市民有志のお掃除団体による支援の輪が広がり、5月14日に駅トイレの清掃が行われます。



トイレ清掃研修を行う社員

「北条鉄道を美しくする会」からのお知らせ

美しくする会では、一緒に駅トイレ掃除をしていただける方を募集しています(掃除道具・お茶は準備します)。

日時／5月14日(土) 8:45～12:15 受付8:30

集合場所／播磨横田駅前広場

参加費／500円(駅間移動の運賃含む)

北条鉄道利用促進キャンペーン
～応援は年1回の乗車から～
北条鉄道乗車優待券
有効期限／平成28年7月31日
※複写・印刷したものは無効

